

ふれあい懇談会会議録（令和6年度 STT サークル「かがやき」）

団体名 STT サークル「かがやき」

開催日 令和6年5月23日（木）

時 間 10時00分～11時30分

場 所 原町区福社会館 中会議室

参加者 団体関係者13名

市長、健康福祉部長兼事務所長、スポーツ推進課長、総務部秘書課長、秘書課広報広聴係長、秘書課広報広聴係員

- 1 開会挨拶
- 2 代表者挨拶
- 3 参加者紹介
 - (1)市職員
 - (2)STT サークル「かがやき」出席者
- 4 STT サークル「かがやき」の活動趣旨
- 5 サウンドテーブルテニス体験
- 6 懇談
- 7 閉会挨拶

令和6年5月23日 開催
ふれあい懇談会発言事項一覧

団体名：STTサークル「かがやき」

No.	発言者	発言内容	回答者	回答事項
1	市長	体験をしてみて多くの人が楽しめるスポーツだと実感した。 市でも健康は大きなテーマだと感じており、食事、運動、コミュニケーションがセットで健康を維持するものだと考えている。「かがやき」の活動はこれらを満たしており、理想の形だといえる。他団体との交流もぜひ検討し、仲間を増やしていったほしい。		
2	かがやき 会員	市内の病院で発達障害の検査をお願いしたところ、担当医の抱える患者数が多く、対応しきれないことから断られた。 市内で検査できるようにしてほしい。	市長	市内の医師は、増えてはいるが、現在も医師が不足している状態である。今後も医師不足の解消に努めていきたい。 発達障害については、近年自体の診断方法が確立され、患者数が増加傾向にある。まずはご家族に連絡を取らせていただき、対応させて頂きたい。 ⇒ご家族に確認のうえ、医師による個別相談室をご案内し、予約いただいた。
3	かがやき 会員	原町区から博物館へ行こうと思ったが、みなタクの対応範囲外となっている。せめて市の施設へ行けるよう対応いただきたい。 小高区から原町区間ではジャンボタクシーも運行しているが、運行本数が少なく、使いたいと思ったときに使えない不便さがある。 そちらも例外的な措置を用意してもらっても良いのではないか。	市長	ジャンボタクシーは、本数を増やしても、増やした分の利用者は見込めないのが実情である。 そのためみなタクを運行しているが、現在の決まりでは区を超える移動が難しいため、そこも改善していきたいと考えている。 ⇒みなタクは、区をまたぐ移動が現在の制度上難しいため、改善できないか考えたい。
4	かがやき 会員	近年ドライバー不足が叫ばれている。市内のタクシー会社の利用数は増えても、もともとのドライバー不足は解消されていないのではないか。みなタクの運用を拡大するためにも、市でドライバーの確保が必要なので手当や支援などを行ってほしい。	市長	働き手である若い人は、優先して安定し給料の高い仕事を選んでいく傾向があるため、国の制度で賃上げが難しい介護職や、タクシーのドライバーなどは、職を選ぶ際に後回しになってしまうケースが多いと承知している。 ドライバーやヘルパー向けの補助などを考えていかなければならない。

5	かがやき 会員	みなタクは障がい者を始め多くの人が利用できるもので、大変ありがたい。 他自治体の人からも羨ましがられることがある。続けていってほしい。 しかし、利用者や利用範囲を広げるなど、今後さらに利用しやすい形へ変更して いって欲しい。	市長	みなタクは、75歳以上の方と障がい者、介護認定されている方は片道500円で 事業をスタートした。 今後皆さんにより多くご利用いただくためにも、より使用しやすいように改善 していきたい考えている。
6	かがやき 会員	みなタクについて、団体で移動する際や、市営の施設へ移動する際、割引にな るなどの制度を検討できないだろうか。	市長	とても良いアイデアだと思う。市民の皆さんがみなタクを利用する際には、ぜ ひ乗り合いで利用していただきたいと思っている。 先程伺ったところ、今回の懇談会に参加されている方の3人に1人がスマート フォンを所持しているようだ。誰かが予約を取れば仲間内みんなで移動が可 能になると考えている。 乗り合いの推進を図るためにも、乗り合いの場合には半額にするなどの対応が 可能か検討していきたい。
7	かがやき 会員	サウンドテーブルテニス老若男女が楽しめるスポーツである。 現在メンバーとして20名登録しており、毎週木曜日午前に活動しているが、 原町区福祉会館では手狭になっている。 卓球台を常に設置して、かがやきの会員以外にも、いつでもだれもが使えるよ うなスポーツ施設を提供してほしい。 新しい施設を造らずとも、休校、閉校した学校の体育館など、既存の施設を使 用することはできないか。	市長	施設自体は閉校となった小学校はあるが、移動は不便になってしまう。 加えて、施設内の電気や水道が止まっているため、再度使用できるように調整 が必要である。 また、今後閉校となった校舎を利活用することになれば、貸出している団体には すぐに活用を中止してもらうなどの対応が必要となる。 こうした課題はあるが、恒常的な利用が定まっていな間、活用することは有 効であるので、利用可能な具体策を検討していく。
			健康福祉部 長兼福祉 事務所長	活動日に合わせて使用できるスポーツ施設がないか調べるので、相談させてい ただきたい。

9	かがやき 会員	市のパークゴルフについて、芝が整備されておらず、きれいではない。もう少し整備できないだろうか。	市長	市のパークゴルフ場は、オープンしてからすぐに使用を開始したため、芝の根が根付いていないといった要因がある。全6コースを、常に使用している。毎日350人前後の利用者がいる。芝を休ませるなら1~2カ月程度の期間が必要。2コース分でも芝を休ませた場合、他のコースが混み合ってしまうため悩んでいたが、今年は芝を休憩させる予定で考えている。
10	かがやき 会員	スマートフォンの使い方について、定期的な講座開催ではなく、分からなくなった際にすぐに教えてもらえる場所がほしい。 障がい者用のアプリも多いが、扱えない人が多い。使えるようにサポートなどが欲しい。	市長	宿題とさせて欲しい。 使いこなせると便利だが、使いこなせるまでが大変だとは理解している。現在、広報紙は月2回発行しているが、今後1回発行にしてい予定。また、紙でのお知らせも今後タブレットなどに移行したいと考えている。そのためにもスマートフォンやタブレットを使いこなせる市民が増えて欲しいと考えているので、何か対策を検討していきたい。

※回答事項の記号「⇒」以降に書かれている内容は市が持ち帰りとした案件について、確認が取れた内容を追記したものです。□